

SR-1000

コンクリート用 収縮低減剤



特徴

- 比較的少量の使用量で大きな乾燥収縮低減効果が期待出来ます。
- 空気連行性が小さく、強度などコンクリートの諸物性への影響が小さいです。
- 発泡性が低いため、次バッチへの影響や残コン処理負担を小さく出来ます。
- 刺激臭が少ないため、作業環境への影響を小さく出来ます。
- 非危険物なので、製品の受入や貯蔵等での制約がありません。

試験データ

JIS A 6211 規格値		85%以上		7±2%	120min以下		180min以下		80%以上		85%以上		70%以下		75%以下	
モルタルの種類	SR-1000 (kg/m ³)	フロー値比		空気量 (%)	凝結時間				圧縮強度				長さ変化			
		mm %			始発		終結		材齢 7日		材齢 28日		材齢 7日		材齢 28日	
		hr:min	差 min		hr:min	差 min	N/mm ²	%	N/mm ²	%	10 ⁻⁶	%	10 ⁻⁶	%		
基準モルタル	0.0	180		7.2	4:15		5:50		40.3		53.8		353		703	
試験モルタル	3.0	181	100	7.3	4:25	0:10	6:05	0:15	41.9	104	52.7	98	240	68	520	74
		適合		適合	適合		適合		適合		適合		適合		適合	
	4.0	180	100	7.2	4:30	0:15	6:15	0:20	41.5	103	52.1	97	226	64	500	71
		適合		適合	適合		適合		適合		適合		適合		適合	
	5.0	182	101	7.4	4:35	0:20	6:20	0:30	41.1	102	52.1	97	213	60	476	68
		適合		適合	適合		適合		適合		適合		適合		適合	

性状及び規格

- 外観 無色～淡黄色液体
- pH 6.0～9.0
- 密度 (20℃) 1.007～1.027
- 凝固点 -5.0℃
- 引火点 非検出 (非危険物)
- 標準使用量 1.5kg/m³～6.0kg/m³
- 適合する公的規格 JIS A 6211

荷姿

- 1000kgコンテナ / 200kgドラム / 18kg缶

ここに記載された事項は、最新の注意を払って行われた実験事実に基づくものですが、実際の現場結果を確実に保証するものではありません。お問い合わせは下記までお願いいたします。

花王株式会社 ケミカル事業部門 エコインフラ
 すみだ事業場 〒131-8501 東京都墨田区文花2-1-3
 大阪事業場 〒550-0012 大阪市西区立売堀1-4-1
 HP : <https://chemical.kao.com/jp/infrastructure/>

Mail : chemical_eif@kao.com

2021.04